

ライブスクリーン演出のご提案

プロジェクターは、様々な場面で活用できます。

映像 演出

- ①DVD の映像や、PC で制作したタイトル文字などを投射する。
- ②会場の様子をリアルタイムで映す。「ライブスクリーン」

ビデオカメラで撮影した映像をその場でスクリーンへ投射いたします。
また、ビデオスイッチャーを使用して、最大4台のカメラを使用しマルチアングルに対応いたします。

【使用例】ピアノ発表会



沼津千本プラザ 音楽ホール

入力：ビデオ3台 + PC
出力：プロジェクター + スクリーン

客席から見辛い、ピアノの手元もスクリーンへアップで投射されます。

また PC にてあらかじめ用意しておいた静止画を使い、イベントのタイトル画面や次の出演者の名前などを映すことも可能です。

このスクリーンへ投射してる映像をそのまま HDD レコーダーへ録画し DVD にすることもできます。

記録 制作方法は2種類

【リニア編集】

スクリーンへ投射した映像をそのまま HDD へ保存録画、これを DVD へ書出すことができます。

【ノンリニア】

各カメラで各々録画し、後に良いシーンのみを編集することもできます。
ノンリニアの場合、カメラの台数の制限も無くなり DVD 以外のメディア（ブルーレイ）や HD（ハイビジョン）画質のデータなどのお渡しも可能になります。

【使用例】沼津市民文化センター 大ホール



入力：ビデオ4台 + PC
出力：プロジェクター + スクリーン各2台

バンドでの使用
広いホールでのコンサートの場合
後ろの席のお客様にも演奏の手元が
しっかりと見られるよう演出いたします。

カメラスイッチャー
PCによるタイトル画面制作
4分割プレビュー



リアルタイム録画 (SD 画質)

カメラスイッチャー等オペレートの様子